

外来診療担当医師

内科						
	月	火	水	木	金	土
午前	東出	東出	東出	佐藤 (漢方外来)	垣内 (消化器病外来)	宮地 (第1週目)
	川人 (糖尿病外来)	垣内 (胃腸・嚥下障害 外来)	木村 (消化器病外来)	川人 (糖尿病外来)	宮地	川人 (第2週目)
	伊林 (漢方外来)	河本		多羅澤 (第4週目)		
午後	宮地	川人 (アレルギー・ リウマチ外来)	伊林 (漢方外来)	石黒 (第1,3,4,5週目) 青木 (第2週目)		多羅澤

精神科						
	月	火	水	木	金	土
午前	片村	片村	片村	片村 (もの忘れ外来)	片村	休診
午後	片村	休診	片村	片村	片村	

特定健診・人間ドック受付中

予約制ですので事前に
医事課までお問い合わせください。

慈啓会シャトルバス停留所

円山地区シャトルバス時刻表

土曜日は⑤便までの運行となります

区 分	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
病 院 発	8:00	8:50	10:10	11:30	13:00	14:30	16:00	18:00
特養職員玄関前→老健	～経由～							
JRバス慈啓会前バス停横	↓	8:52	10:12	11:32	13:02	14:32	16:02	↓
旭ヶ丘3丁目	↓	8:53	10:13	11:33	13:03	14:33	16:03	↓
双子山郵便局前	↓	8:54	10:14	11:34	13:04	14:34	16:04	↓
西友旭ヶ丘店 (西友隣駐車場前)	↓	8:55	10:15	11:35	13:05	14:35	16:05	↓
円山公園駅前	8:10	9:01	10:21	11:41	13:11	14:41	16:11	18:08
南3条西24丁目	↓	9:02	10:22	11:42	13:12	14:42	16:12	↓
南5条西24丁目	↓	9:03	10:23	11:43	13:13	14:43	16:13	↓
南7条西24丁目	8:12	9:04	10:24	11:44	13:14	14:44	16:14	↓
ラルズ前	↓	9:05	10:25	11:45	13:15	14:45	16:15	↓
啓明ターミナル前	↓	9:08	10:28	11:48	13:18	14:48	16:18	↓
病 院 着	8:20	9:13	10:33	11:53	13:23	14:53	16:23	18:20

山鼻地区シャトルバス時刻表

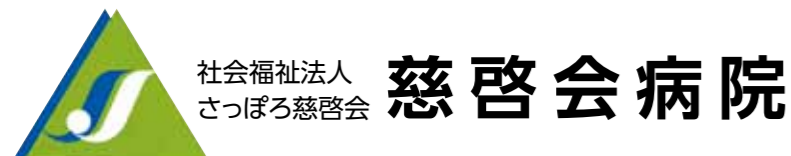
土曜日はA便・B便のみの運行となります

区 分	A	B	C
病 院 発	9:30	10:50	13:40
特養職員玄関前→老健	～経由～		
啓明ターミナル前	9:32	10:52	13:42
南15条西18丁目 (ローマソフ伏見前)	9:33	10:53	13:43
南17条西17丁目 (スーパーシガ前)	9:34	10:54	13:44
南20条西15丁目	9:35	10:55	13:45
タイヤ館前	9:36	10:56	13:46
南26条西13丁目	9:37	10:57	13:47
レクサス藻岩前	9:38	10:58	13:48
南警察署前	9:39	10:59	13:49
北海学園大学 工学部	9:40	11:00	13:50
南23条西11丁目 (ドコモショップ石山通店)	9:41	11:01	13:51
南21条西11丁目 (北洋銀行石山通支店前)	9:42	11:02	13:52

※日曜・祝日は運休しております。
※道路状況及び雪害等で遅れる場合があります。



主に運行しているマイクロバスです



社会福祉法人
さっぽろ慈啓会

慈啓会病院

〒064-0941 札幌市中央区旭ヶ丘5丁目6-50
TEL:(011)561-8292 FAX:(011)551-3862
http://www.sapporojikeikai.or.jp/

慈啓会病院だより 平成28年1月発行

地域社会に根ざし 一人ひとりのこころの支えとなる 良質な医療を提供します

あさひが丘

No.
62

A S A H I G A O K A

巻頭言

院長 東出 俊之

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いたします。

年頭にあたりご挨拶申し上げます。

慈啓会病院にとりましては無事に新しい年を迎えることができましたのも、ひとえに皆様方のご支援の賜物と感謝する次第です。今年こそ良い年にしたいと皆様方が思っているところではありますが、医療を含めた社会保障の取り巻く環境は経済的にも年々厳しさを増しています。昨年は介護保険の制度が変更になり特別養護老人ホーム入所の対象者が要介護度3以上の方に限定され、これまで入所ができた要介護度1および2の方の入所が困難となっております。また厚生労働省の政策は「介護は施設から在宅へ」の方針です。このような中において安倍晋三首相が「一億総活躍社会実現」の具体策として打ち出した新三本の矢で「介護離職ゼロ」をうたっております。家族の介護のために仕事をやめるといことがないように、高齢者介護の受け皿を整備する方針ですが、現在の喫緊の課題は人手不足でありいわゆる「ハコモノ」を作っても解消しないものです。このままでは介護の充実が「絵に描いた餅」になりそうです。2017年からの消費税増税は医療・福祉の現場環境の改善に役立てていただきたいものと思っております。今年には二年に一度の診療報酬改定の年です。厳しい改定

が想定されておりますが、著しく進歩する医療に取り残されることのないよう、慈啓会病院では昨年に高性能のコンピュータ断層撮影(CT)、超音波検査装置、経鼻胃内視鏡と新しい検査機器を導入しております。また職員一同は一人ひとり、日々研鑽を積んでおります。

社会福祉法人札幌慈啓会は保健・医療・福祉を三位一体としてのトータルケアを目指しております。昨年には開設90周年をむかえ、これまでの高齢者から保育事業へも領域を拡げております。今年も地域の皆様方のご期待を損なうことなく十分満足していただけるよう邁進していく覚悟です。今後とも叱咤・激励・ご指導いただきますようお願い申し上げます。

末筆になりましたが、今年も皆様方にとりましてご健勝でござりますよう切に祈念してご挨拶にかえさせていただきます。



リハビリテーション部の紹介

リハビリテーション部 作業療法士 藤原 朝美

当科には「理学療法」、「作業療法」、「言語聴覚療法」の3つの専門分野があり、外来・入院患者さんのリハビリテーションを実施しています。

早期からリハビリテーションを実施し、脳血管障害などの中枢神経疾患、骨折をはじめとする運動器疾患、心肺機能低下による呼吸器疾患などによって失われた機能や能力の維持・回復・向上を目標に治療をしています。

理学療法部門

主に身体に障害のある方々に対し、障害を受けた手足の動きや、それに伴う痛みを改善し、寝返り・起き上がり・歩くといった基本動作の獲得を促します。さらにその動作を日常生活や社会活動に生かせるよう、また障害の悪化を防ぎ、良好な状態を維持し続けられるように援助・指導していきます。呼吸・循環器疾患などの内部障害に対する運動療法、生活指導も実施します。また、身辺動作を可能にするための杖や歩行器等の提供や紹介などを行い、退院後の生活に即した援助・指導を行っています。



作業療法部門

脳血管障害や神経筋疾患、上肢・手指骨折等による上肢機能を中心とした身体機能障害や高次脳機能障害に対して、評価や治療を行います。トイレ・食事・着替え・身だしなみ等の日常生活動作に制限のある方に対して、具体的な動作を交えた訓練を行います。また、自宅環境の評価を実施し、自助具(補助道

具)の提供や紹介を行い、退院後の生活に即した援助・指導をしていきます。

言語聴覚療法部門

人は「ことば」を使って考え、自らの思いを伝え、互いのつながりの中で生活しています。「食べる」ということは、人が生きていくうえで大切な営みです。言語聴覚療法では、脳血管疾患や神経疾患等による失語症や構音障害など、音声・言語障害や嚥下障害で飲み込むことができない方々に対して、機能の維持・向上を図るための治療や検査、指導・相談などを行い、家庭や社会の中でより豊かに暮らせるよう専門的な援助をします。

また当院では、食べ物の飲み込みの障害に対して、VF(嚥下造影)検査を行い、実際に飲み込んでいるところをレントゲン撮影して、原因を明らかにするとともに、安全に食べられる食物形態や食事姿勢などを決定して、栄養士や看護師、理学・作業療法士と協力して食事・摂食訓練や食事指導・介助法のアドバイスを行っています。



※リハビリテーションは医療保険制度により、受けられる疾患・期間に制限があります。ご希望に添えない場合もございますので、当院のリハビリテーション利用をご希望される患者様はお気軽に当院までお問い合わせ下さい。

TEL: (011)561-8292

確認! 感染予防と対策!

～ノロウイルスとインフルエンザの違い～

検査室 臨床検査技師 工藤 美江

毎年、冬になると大流行するインフルエンザ、今年大流行するといわれている新型ノロウイルス(GII・17)、どちらも感染力は強く家族に広がってしまうケースも珍しくありません。更に重症化すると命の危険をともなうケースもあります。『新型』と聞くと、今までとは違うの?狂暴化しているの?と不安に思う方もいると思いますが、感染予防や対策はこれまでのノロウイルスと変わりません。そこで、今回はそれぞれのウイルスの特徴や予防、対策方法をご紹介します。

	ノロウイルス	インフルエンザウイルス
感染経路	汚物が乾燥して空気中に舞上がったウイルスを吸い込んでしまったり、ヒトの手指、食品を介して感染します	咳やくしゃみで空気中に放散されたウイルスを吸い込んでしまったり、人の手指を介して感染します
ウイルスの特徴	潜伏期は1～2日 感染者のおう吐物や糞便中に含まれる数百万～数億個のうち、わずか10～100個程度で感染してしまいます	潜伏期は1～2日 発症前(潜伏期)から解熱後2日間は感染させる可能性があり、とくに発症してから3日間ほどが最も感染力が高いと言われています
症状	おう吐、下痢、腹痛	高熱、寒気・ふるえ、関節痛、鼻水、くしゃみ
ワクチン・治療薬	有効なワクチンや抗ウイルス薬無し	ワクチン有、抗インフルエンザ薬有
予防	・しっかり手洗いでウイルス除去 ・便座・ドアノブ・スイッチなどウイルスのいる危険性がある箇所はしっかり除菌 ・食品は加熱調理を!(85℃で1分以上加熱)	・しっかり手洗い、こまめなうがい ・人が多い場所へ外出する時はマスクを着用 ・熱・咳・くしゃみなどの症状がある人は、拡大感染を防ぐ意識を!(咳エチケット)
もしも…発症してしまったら	ノロウイルスに有効な治療薬はありません ・下痢・おう吐を頻回に繰り返すので脱水にならない様経口補水液等で十分な水分を取りましょう ・汚物は乾燥する前に消毒、拡大感染を防ぎましょう ・汚物処理の時は使い捨てのビニール手袋とマスクを着用しましょう	インフルエンザウイルスに有効な治療薬があります ・早期診断・早期治療(投薬)を行いましょう ・外出を控えたり、マスクを着用して感染拡大を防ぎましょう
消毒方法	おう吐物・便の処理は水500mlにペットボトルキャップ2杯の漂白剤(0.1%)を使用 注)アルコール消毒は有効ではありません	アルコール消毒

※受診の際は事前にお電話などご連絡下さい。

※) 消毒用アルコールや次亜塩素酸ナトリウムを使用する場合は商品に記載してある使用方法、注意事項をよくご確認ください

当院では高感度のインフルエンザ検査試薬・測定器を採用しており、早期診断が可能です!!

- 綿棒で鼻の粘膜をこすり、検査薬と反応させ、15～20分で結果が出ます
- インフルエンザは早期受診、早期診断、早期治療開始が重要です



診断薬 測定器

今年も開催します!!

糖尿病教室のご案内

ス ケ ジ ュ ー ル

糖尿病教室をSTARTしてお陰様で4年目を迎えることが出来ました。2016年1月と2月は「ここまでわかる尿検査」と題しまして、健診や通院時に行われている尿検査についての説明や、尿を作っている腎臓についてお話しする予定です。当院の糖尿病教室は、内科外来待合室で行っており、出入り自由のフリースタイルですので糖尿病ではない方や当院へ通院されていない方もどうぞお気軽にご参加ください。

糖尿病教室開催スケジュール

回数	開催日	内容	講師
第40回	1月14日	「ここまでわかる尿検査」	臨床検査技師 工藤 美江
第41回	2月16日	「ここまでわかる尿検査」	臨床検査技師 工藤 美江
第42回	3月10日	「糖尿病カンパセーションマップに参加しませんか?」	管理栄養士 角張 敬子
第43回	4月19日	「糖尿病と運動」	理学療法士 西本 理恵
第44回	5月12日	「糖尿病と運動」	理学療法士 西本 理恵
第45回	6月21日	「糖尿病と運動」	理学療法士 西本 理恵
第46回	7月14日	「知って安心、お薬の話」	薬剤師 小川 敦子
第47回	8月16日	「知って安心、お薬の話」	薬剤師 小川 敦子
第48回	9月8日	「病気になる時の対策」	医師 河本 一彦
第49回	10月18日	「病気になる時の対策」	医師 河本 一彦